

シビル歴史散歩 50

# 笹塚から玉川上水・三田用水を ちょっと歩く～渋谷は水車の町だった～

## 2026年3月22日(日)

集合 京王線笹塚駅改札口 午前10時

解散 JR渋谷駅付近 午後3時ごろ

もちもの:飲み物/歩きやすい靴と服装で

昼食はどこでとるか未定です。申し訳ありませんがお申し込みの時にお知らせします。

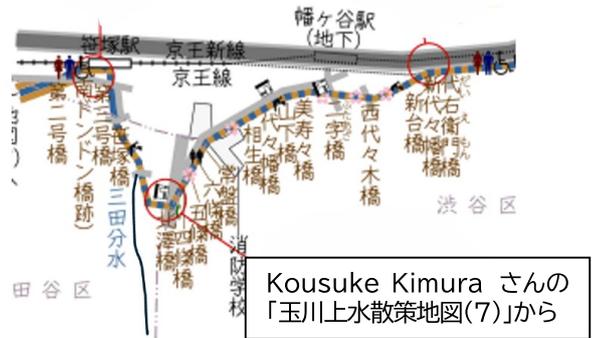
全行程:約10km 小雨決行 定員:20人 要予約(3月3日13時より受付開始)

参加費:1000円(シビル会員は800円) 案内人:福田恵一さん(元中学校社会科教員)

今回は、玉川上水のかなり終点に近い笹塚駅がスタートです。玉川上水は、久我山の岩崎橋から暗渠化され、ほとんど水路が見られないのですが、笹塚駅まで来たところで、一部ですが、水路が顔を出します。その流れは、おおよそ甲州街道・京王線に沿っているのに、なぜかここで、南側で大きくV字カーブを描きます。まずはそのV字カーブの謎から考えましょう。

玉川上水は、そのV字カーブから戻り、また京王線に沿って新宿へ向かい、暗渠となったその上は遊歩道にもなっています。2018年にここを歩いたときは、遊歩道を新宿に向かったのですが、今回はV字をそのまま直進する三田用水(跡)をたどります。

三田用水は、1664年に開削され、渋谷、目黒周辺の飲み水や田用水として、また、その後は工業用水として利用され、エビスビールの工場(現恵比寿ガーデンプレイス)でも使われました。が、近隣の発展に伴い1974年に廃止となり、今はその水路跡もほとんど残っていません。その水路跡を地形を見ながら追いかけて、途中からは、その分水を辿りながら目黒川の支流、旧空川(そらかわ)の谷に下るとなんと田んぼが残っています。そこからは空川(暗渠)をたどり、また三田用水に戻って、最後は渋谷川の支流の谷へ。そこには渋谷が水車の村だった痕跡もあります。ここまでくれば、もう谷底にある渋谷駅はすぐ。そこがゴールとなります。全行程約10km、今回はちょっと都会を歩きます。



お問い合わせ/お申し込みは

一般社団法人(非営利型)

市民の学習・活動・交流センターシビル

042-524-9014(担当 こうの)

立川市柴崎町3-10-4

civiltachikawa@yahoo.co.jp

当日の連絡先は090-8463-3742 こうの

シビル歴史散歩 笹塚から玉川上水・三田用水  
をちょっと歩く～渋谷は水車の町だった～

(2026.3.22)

氏名

住所

連絡先

( 会員・一般 )

領収証

様

¥

歴史散歩「渋谷は水車の町だった」(26.3.22)参加費として

月 日 扱い